

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	地域の方達との交流はボランティアの訪問や施設での行事を通うしての交流が多く、地域に向向いての交流や施設外での交流が少ない	今後は地域や所外に出向いての交流に力を入れて行きたい	地域や所外にネットワークを広め、地域に積極的に向向き、認知症の理解を深めながらキャラバンメイトとしての認知症講座等を通うして地域との交流に取り組んでいきたい	6ヶ月
2	26	モニタリングは問題が発生した時に行っているため定期的に設定した期間での実施見直しを行う	定期的なモニタリングの実施への取り組みを行い アセスメント、モニタリングに沿った介護計画を実施する	設定した期間でのモニタリングを行いモニタリングに基づいた介護計画が定期的に行なえるように記録の整備に努め、ケアマネジメントを繰り返しサービス向上を図る	6ヶ月
3	40	朝食は母体病院の厨房で準備された食材を使ってホームで調理している、昼、夕食は病院の厨房で調理された食事を食管で運んでホームで盛り付けをしている。現在1人の利用者が盛り付けに参加しているが殆ど職員が盛り付け配膳を行っている	利用者ひとり一人の力を見極め 盛り付け、配膳、片付け等の食事に関する一連の作業ができるよう、利用者個々にあった支援をする 又利用者と一緒に食事作りが出来るようなどりくみを計画する	今後は家族会やホーム内行事の機会を捉えて家族・職員と一緒に食事作りが出来るように計画をする	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。